

## 2021年度中間期 業績のご報告

### 金融経済環境

当中間期のわが国経済をかえりみますと、景気は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として厳しい状況にあります。設備投資や輸出の増加などを背景として、持ち直しの動きが見られます。

金融情勢を見ますと、無担保コール翌日物金利は期を通して△0.03%前後で推移し、長期国債の流通利回りは一時0.00%まで低下しましたが、期末にかけては0.06%台となりました。日経平均株価は一時27,000円台まで下落しましたが、期末には30,000円程度まで回復しました。

### 2021年度中間期の業績

このような金融経済環境のもと、2021年度中間期の業績は、次のとおりとなりました。

### 連結決算の状況

#### 損益の状況

経常収益は、有価証券利息配当金など資金運用収益の増加を主因に、前年同期比66億71百万円増加し1,205億20百万円となりました。経常費用は、預金利息など資金調達費用の減少を主因に、前年同期比1億95百万円減少し750億34百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比68億67百万円増加し454億86百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比48億26百万円増加し318億88百万円となりました。

#### 連結キャッシュ・フローの状況

連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローはコールマネーの増加などにより3,010億円のプラス（前年同期比9,227億円減少）、投資活動によるキャッシュ・フローは有価証券の取得などにより192億円のマイナス（前年同期比143億円増加）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは劣後特約付社債の償還などにより281億円のマイナス（前年同期比207億円減少）となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は、前年度末比2,536億円増加し、3兆8,492億円となりました。

### 単体決算の状況

#### 主要勘定の状況

総資産の中間期末残高は、前年度末比5,784億円増加し18兆3,742億円となりました。

主要な勘定残高といたしましては、預金は、さまざまな金融商品・サービスを品揃えし、家計のメインバンクとしてご利用いただくことを目指して活動したことから、個人預金を中心に前年度末比343億円増加し14兆1,388億円となりました。貸出金は、お客さまのお借入のニーズに積極的にお応えしたことから、前年度末比3,147億円増加し11兆5,211億円となりました。また、有価証券は、前年度末比437億円増加し2兆4,244億円となりました。

#### 損益の状況

業務粗利益は、前年同期比73億円増加の864億円となりました。うち、資金利益は有価証券利息配当金の増加などにより、前年同期比67億円増加しました。また、役員取引等利益につきましても、投信取扱手数料の増加などにより、前年同期比19億円増加しました。経費は、2020年9月に竣工した新本店ビル関連費用の増加などにより、前年同期比15億円増加の429億円となりました。与信関係費用は、一般貸倒引当金の純繰入額が減少したことに加え、不良債権の新規発生も減少したことから、前年同期比18億円減少の18億円となりました。

単体のコア業務純益は前年同期比60億円増加の427億円、経常利益は前年同期比77億円増加の452億円、中間純利益は前年同期比56億円増加の331億円となりました。

## 〈財務データ〉 2021年度中間期 業績のご報告

### 連結主要経営指標

		2019年度	2020年度	2021年度	2019年度	2020年度
		中間連結会計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	中間連結会計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	中間連結会計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	中間連結会計期間 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	中間連結会計期間 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
連結経常収益	(百万円)	124,282	113,848	<b>120,520</b>	242,982	232,940
うち連結信託報酬	(百万円)	6	3	<b>49</b>	8	23
連結経常利益	(百万円)	39,900	38,619	<b>45,486</b>	72,617	71,819
親会社株主に帰属する中間純利益	(百万円)	27,888	27,061	<b>31,888</b>	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	—	—	—	48,037	49,641
連結中間包括利益	(百万円)	29,659	61,890	<b>46,133</b>	—	—
連結包括利益	(百万円)	—	—	—	△1,064	126,364
連結純資産額	(百万円)	965,916	983,882	<b>1,079,292</b>	929,334	1,041,756
連結総資産額	(百万円)	15,504,916	16,890,430	<b>18,471,662</b>	15,609,936	17,898,168
1株当たり純資産額	(円)	1,299.77	1,323.61	<b>1,449.83</b>	1,250.41	1,401.40
1株当たり中間純利益	(円)	36.77	36.42	<b>42.87</b>	—	—
1株当たり当期純利益	(円)	—	—	—	63.99	66.82
潜在株式調整後1株当たり中間純利益	(円)	36.72	36.37	<b>42.84</b>	—	—
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	(円)	—	—	—	63.91	66.71
自己資本比率	(%)	6.22	5.82	<b>5.84</b>	5.95	5.81
(連結自己資本比率(国際統一基準、バーゼルⅢ))						
連結総自己資本比率	(%)	12.61	12.44	<b>12.60</b>	12.12	12.79
連結Tier1比率	(%)	11.97	11.89	<b>12.39</b>	11.51	12.28
連結普通株式等Tier1比率	(%)	11.97	11.89	<b>12.39</b>	11.51	12.28
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	254,787	1,223,836	<b>301,066</b>	20,951	1,913,821
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△12,820	△33,556	<b>△19,250</b>	△102,947	△182,832
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△16,091	△7,428	<b>△28,171</b>	△22,034	△14,115
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	(百万円)	2,208,756	3,061,698	<b>3,849,278</b>	1,878,861	3,595,634
従業員数	(人)	4,511	4,509	<b>4,457</b>	4,355	4,380
[外、平均臨時従業員数]		[2,521]	[2,538]	<b>[2,540]</b>	[2,529]	[2,537]
信託財産額	(百万円)	2,876	3,066	<b>6,195</b>	2,964	3,898

(注) 1. 自己資本比率は、(中間)期末純資産の部合計 - (中間)期末株式引受権 - (中間)期末新株予約権 - (中間)期末非支配株主持分を(中間)期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 連結自己資本比率(国際統一基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。

3. 信託財産額は、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づく信託業務に係る信託財産額を記載しております。なお、連結会社のうち、該当する信託業務を営む会社は当行1社です。

## 単体主要経営指標

		第114期中間期 (2019年9月)	第115期中間期 (2020年9月)	第116期中間期 (2021年9月)	第114期 (2020年3月)	第115期 (2021年3月)
経常収益	(百万円)	110,810	99,709	106,417	212,269	199,206
うち信託報酬	(百万円)	6	3	49	8	23
経常利益	(百万円)	39,676	37,480	45,262	67,872	64,237
中間純利益	(百万円)	28,878	27,412	33,109	—	—
当期純利益	(百万円)	—	—	—	45,937	45,698
資本金	(百万円)	145,069	145,069	145,069	145,069	145,069
発行済株式総数	(千株)	840,521	815,521	815,521	815,521	815,521
純資産額	(百万円)	901,933	916,207	1,000,273	865,042	962,119
総資産額	(百万円)	15,430,212	16,805,460	18,374,250	15,537,059	17,795,820
預金残高	(百万円)	12,315,331	13,486,841	14,138,873	12,788,913	14,104,504
貸出金残高	(百万円)	10,551,131	10,955,486	11,521,160	10,616,525	11,206,449
有価証券残高	(百万円)	2,087,331	2,189,520	2,424,408	2,103,737	2,380,625
1株当たり中間純利益	(円)	38.07	36.90	44.51	—	—
1株当たり当期純利益	(円)	—	—	—	61.20	61.51
潜在株式調整後1株当たり中間純利益	(円)	38.03	36.84	44.48	—	—
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	(円)	—	—	—	61.12	61.41
1株当たり配当額	(円)	8.00	9.00	11.00	18.00	20.00
自己資本比率	(%)	5.84	5.44	5.44	5.56	5.40
(単体自己資本比率(国際統一基準、パーゼルⅢ))						
単体総自己資本比率	(%)	12.06	11.90	11.94	11.57	12.09
単体Tier1比率	(%)	11.40	11.33	11.72	10.94	11.57
単体普通株式等Tier1比率	(%)	11.40	11.33	11.72	10.94	11.57
配当性向	(%)	21.01	24.39	24.71	29.41	32.51
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	(人)	4,032 [2,381]	4,034 [2,391]	3,965 [2,398]	3,886 [2,388]	3,905 [2,392]
信託財産額	(百万円)	2,876	3,066	6,195	2,964	3,898
信託勘定貸出金残高	(百万円)	—	—	—	—	—
信託勘定有価証券残高	(百万円)	—	—	—	—	—
信託勘定電子記録移転有価証券表示権利等残高	(百万円)	—	—	—	—	—

(注) 1. 自己資本比率は、( (中間) 期末純資産の部合計 - (中間) 期末株式引受権 - (中間) 期末新株予約権 ) を (中間) 期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 単体自己資本比率(国際統一基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。

3. 従業員数は執行役員及び海外の現地採用者、嘱託並びに臨時従業員は含んでおりません。なお、海外の現地採用者、嘱託及び臨時従業員数は [ ] 内に平均人員を外書きで記載しております。